

各位

図書館総合展 出版社様向け企画

【「ブック・セッション（オンライン）」のご案内】

皆さまには、「図書館へのおすすめ本」企画へのご出展また講演企画等へのご参加を通じ、小展にご愛顧をいただいておりますこと、あらためて感謝申し上げます。

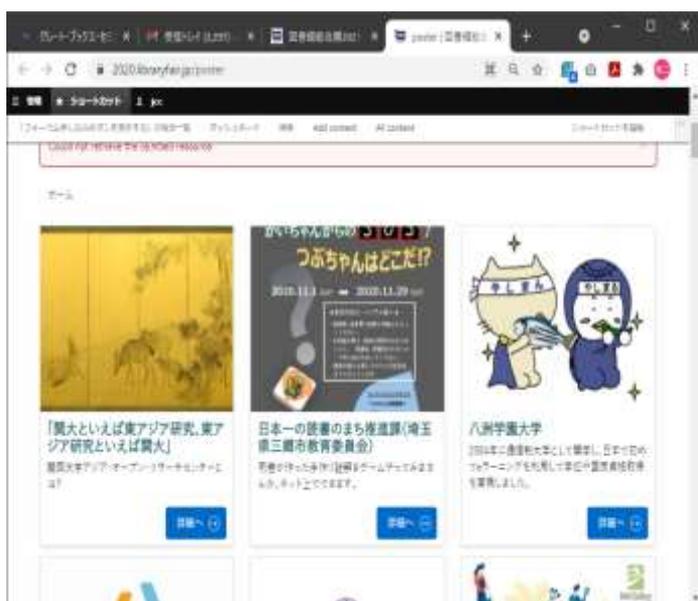
今秋の小展は昨年に引き続きオンラインを主とした開催としますが（11月1日～30日）、前回開催を通じて、これまでより参加者層が広がるなどメリットをいくつも得ており、今回はとくにそのメリットを出展者の皆さまに大いに実感していただく企画を用意しています。

本企画「ブック・セッション（オンライン）」も出版社の皆さま向けのそうした企画のひとつです。

〈概要〉

- 「図書館の人とこの1冊についてぜひ語りたい、話をききたい、収蔵してほしい」という1冊をご出展いただき、web ページ（出展者各人が編集）とweb イベント開催でPR するものです。
- そのうちweb イベントは、各出展者さまで組み立てていただくものです。昨年は、講演会に限らず、Zoom を用いた意見交換会や、ワークショップ等々、さまざまな形式が試され人気でした。その開催を全国配布の小展案内冊子に掲載し参加者を募ります。
- 出展料は、1点=16,500円（税込み）/「図書館へのおすすめ本」企画に出展されている書籍については1点=11,000円（税込み）と割引させていただきます。
- 出展数は一社あたり制限はありません（何点でも可です）
- ページの仕様、掲示のかたちは、こちら（ポスターセッション）とほぼ同じです。

<https://2020.libraryfair.jp/poster>



〈この企画は、下記のご希望をおもちのお客様にとくにお勧めです〉

- 自社ページや amazon 掲載の書誌情報以上に濃い PR をしたい。
- 図書館員からの直接の声をきいてみたい、図書館員に直接の知り合いをつくったりしたい。
- ちらしの一斉送付より手ごたえのある販促がしたい。

相対的に重要度をまず図書館マーケットで、より深く、より有効な販促・リサーチを行ってはいかがでしょう。

※また「図書館へのおすすめ本」企画に刊行日の関係で出展できなかった書籍をこちらで PR していただくこともよいかと存じます。

〈小展オンライン出展で感じていただきたい、いただけるメリット〉

- 学校図書館司書、小規模館司書、遠来の方々の参加が有意に増えています。
- （出展者の立場からすると）直接、間接の出展コストが低いわりに、直接の対話をつうじ「来場者の胸元」に入っていくことができます。
- 講演会・会議等の開催ハードルが低く、そのわりに積極的な質疑を受けるなど活発なものをつくりやすくなっています。

〈出展お申し込み後〉

ほぼ全ての出展者が試行錯誤しながらの1年です。お困りの点、したいことなどを事務局にご相談くださいませ。他社の成功・失敗例、ノウハウをご紹介しつつお話しさせていただきます。

〔例〕

総合展内に提供されたページで閉じず、自社ページへのリンクをたくさんつける。

チャット（別途有料オプション）は対面で話しているような臨場感がでる。

全判サイズのポスターを掲示できる拡大鏡ビューワ（ページに標準装備）が便利

メルマガを通じた告知は、したものの勝ち

ウェブサイト内での展示は11月1日～30日の会期以降の展示も可能、編集も可能

※招待冊子に掲載の場合は8月6日（金）までにお申込みください。

何卒、ご検討くださいませ。

〈この企画についての問い合わせ先〉

図書館総合展運営委員会事務局 担当：鈴木 suzuki@j-c-c.co.jp 03-3357-1462